

大東文化大学大学院経済学研究科博士課程前期課程

入学試験問題

マクロ経済学

1 次の経済学の専門用語について説明しなさい。(50点(各10点))

- (1) GDPデフレーター
- (2) 三面等価の原則
- (3) 欲求の二重の一致
- (4) 流動性
- (5) ビルトイン・スタビライザー

2 国民所得の決定に関する以下の文章を読み、設問に答えなさい。(50点(各10点))

国民所得を Y 、消費を C 、投資を I 、政府支出を G という記号によって表すとする。A国において、 C 、 I 、 G が、それぞれ $C = 0.8Y - 8$ 、 $I = 20$ 、 $G = 10$ という関係で表せることが分かっている。

- (1) A国における限界貯蓄性向を表す式を求めなさい。
- (2) A国における平均消費性向を表す式を求めなさい。
- (3) A国における総需要を表す式を求めなさい。
- (4) A国は総需要が国民所得を決定する状況下にあるものとする。このとき、均衡における国民所得(Y)を求めなさい。
- (5) A国の完全雇用国民所得が120であるとすると、現在、この国は「インフレ・ギャップ」と「デフレ・ギャップ」のどちらの状態にあると考えられるか、45度線図を用いて説明しなさい。